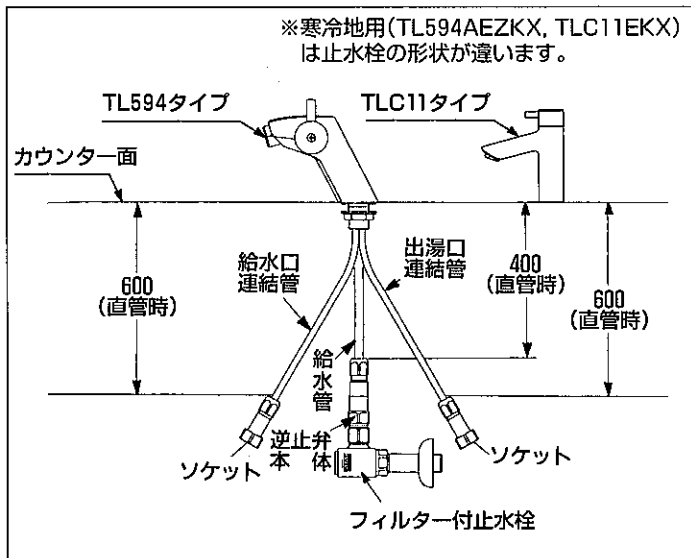


TOTO 湯ぽっとと用水栓施工説明書

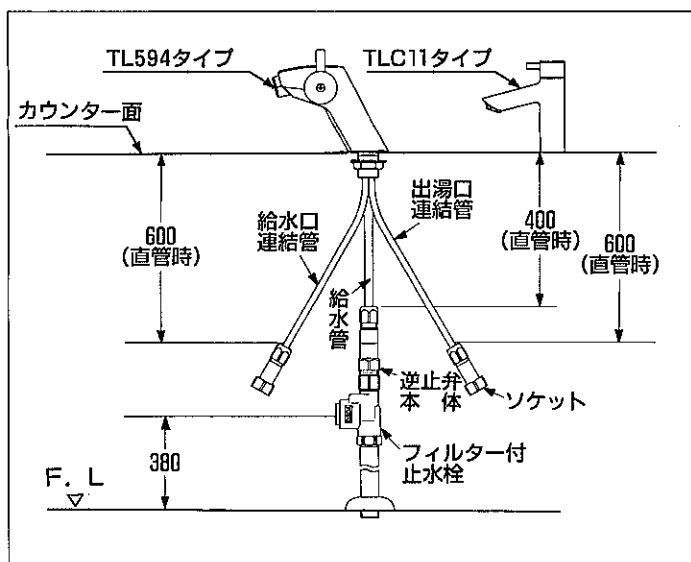
製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

寸法図

壁給水タイプ (TL594AEX, TL594AEZKX)
(TLC11EX, TLC11EKX)



床給水タイプ (TL594AEDX, TLC11EDX)

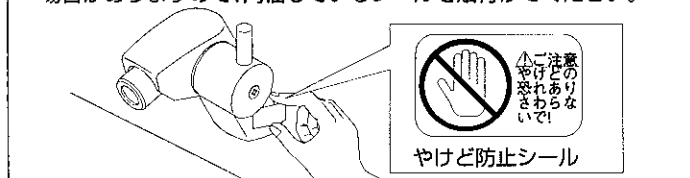


※TL594タイプとTLC11タイプは、水栓本体の形状が違います。

使用条件

1. 本製品はTOTO湯ぽっと (品番 RE1) に組み合わせる給水栓です。

※上記以外の(元止め式)の湯ぽっとに組み合わせる場合は、本体が熱くなる場合がありますので、同梱しているシールを貼付けてください。



2. 給水圧力範囲は0.05~0.75MPaです。この範囲内でご使用ください。

器

取付手順

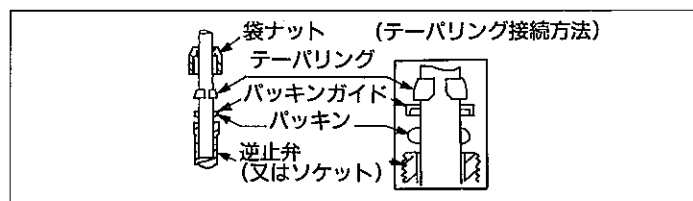
器具の取付けは、次の手順に従って行ってください。

※給水栓をフロアキャビネットタイプに取付ける場合は、あらかじめ給水口連結管、出湯口連結管の長さを460mmに切断しておくとし工がやりやすくなります。

1. 止水栓を取付けてください。
(※600サイズキャビネットに取付ける場合は、止水栓の開閉がやりやすいようにドライバー溝を向って左側にしてください)
2. 給水栓本体を取付けてください。
ナットの締付けは別売の専用工具(TZ37)を利用して確実に行ってください。
3. 湯ぽっと (RE1: 別売品) を仮固定してください。
4. 給水管の接続
給水管を逆止弁の芯に合うように曲げ、適当な長さ(差込み代20mm以上確保)に切断します。
次に給水管に図の順に部品を差込み、逆止弁(寒冷地用の場合はソケット)を定流量弁入ソケットにねじ込んだ後、袋ナットで接続します。
5. 給水口連結管、出湯口連結管の接続
給水口連結管を給水口に、出湯口連結管を出湯口に合うように曲げ、適当な長さ(差込み代20mm以上確保)に切断します。
次に給水口連結管、出湯口連結管に図の順に部品を差込み、ソケットを湯ぽっとにねじ込み固定してください。
6. 湯ぽっとを本固定した後、給水口連結管、出湯口連結管の袋ナットを確実に締めてください。
7. 取付けが完了したら、止水栓を開き各部の漏れを確認してください。

※取付上の注意

1. 連結管はできるだけ大きく曲げ、つぶさないようにしてください。
また、必ず給水栓側に向って上り勾配となるように配管してください。
2. 連結管はテーパリング・パッキンガイド・パッキンの順番、向きをまちがえないようにして接続してください。



3. 給水口連結管と出湯口連結管は必ず連結管の表示ラベルと湯ぽっとの表示ラベルを確認し、誤接続のないようにしてください。
4. 湯ぽっとの取付けに当っては別途、専用取付説明書をご覧ください。

具の取付け

フィルターの掃除

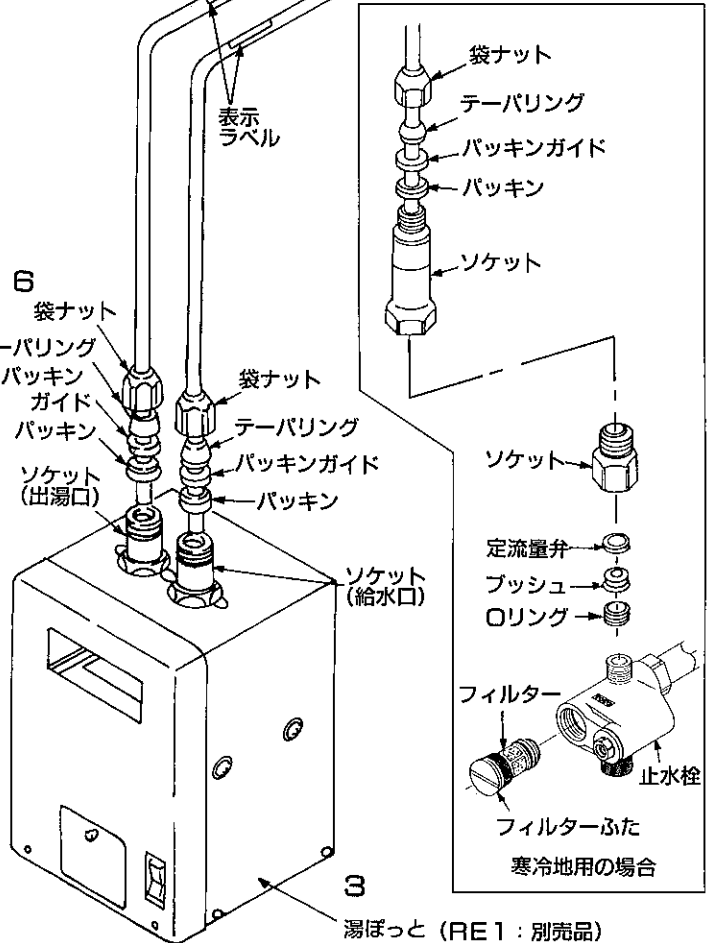
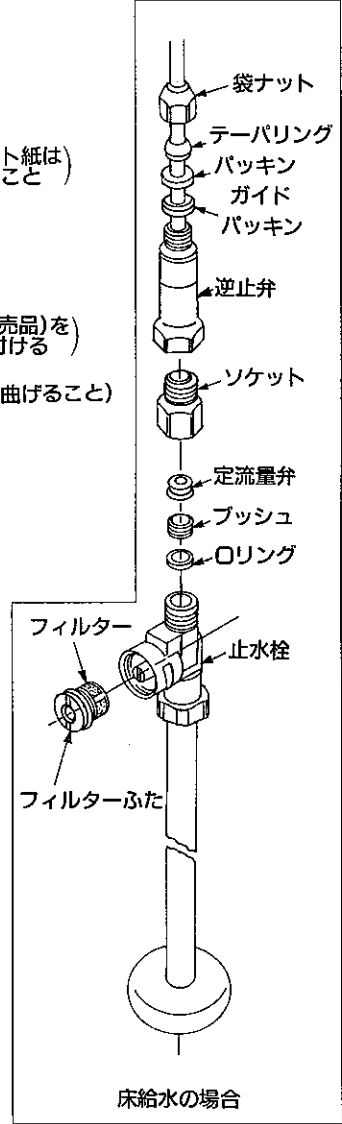
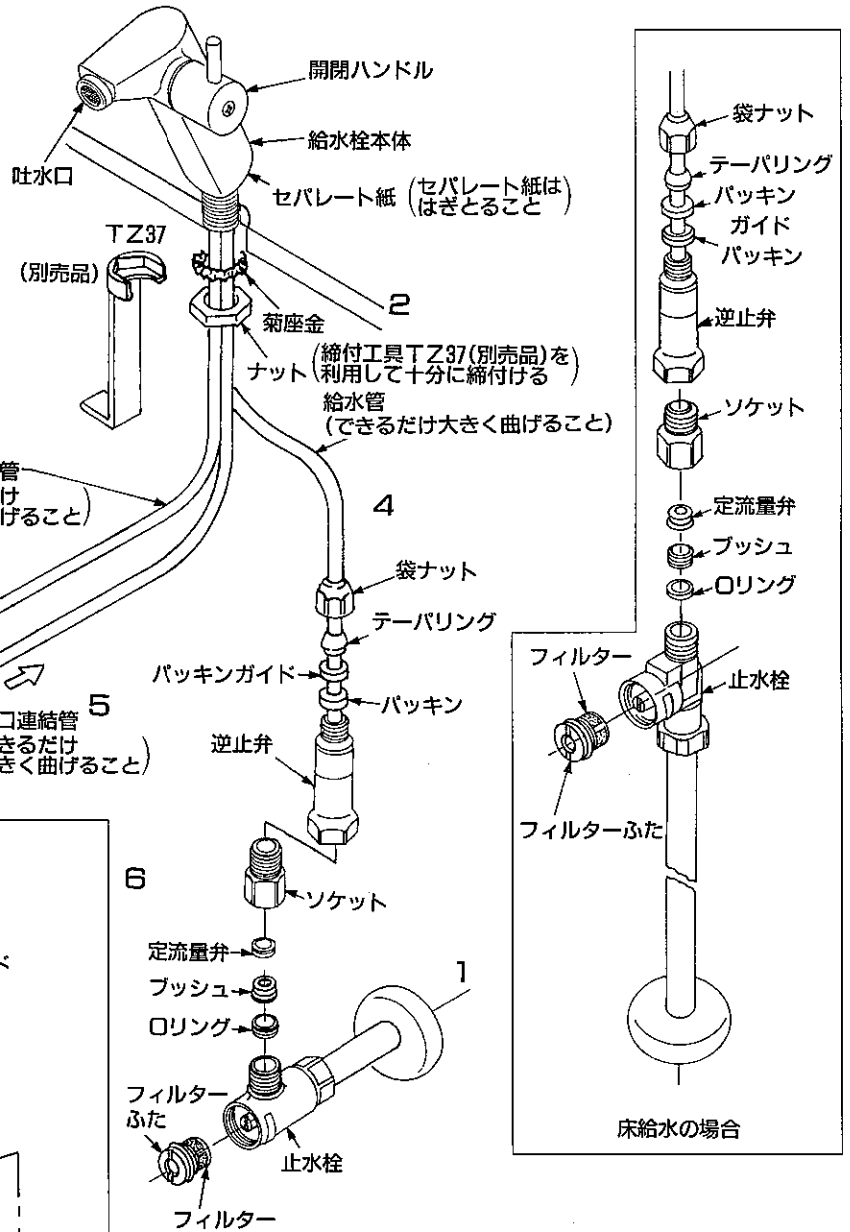
フィルターが詰まると吐水量が少なくなり、十分な機能が発揮されなくなります。器具取付後は、必ずフィルターを掃除してください。また、お客様にもときどき掃除していただくようにご指導ください。

- フィルターを取外す時は、付属の開閉工具で止水栓を閉めた後、フィルターふたを外してください。

ご注意

吐水量が少ない場合は、フィルターの他に、吐水口部も掃除していただくようにお客様にご指導ください。

また、それでも吐水量が少ない場合は、止水栓上部の定流量弁を外してご使用ください。



凍結防止工事

湯ぼっと本体は電源スイッチを「入」にしておくことで凍結を防止できますが、水道配管や給水栓の凍結を予防するため必ず次の処置をしてください。

1. 水道配管やバルブ類には保温材を巻いてください。
寒冷地では、電熱ヒーターを巻くか、配管内の水が抜けるように必ず寒冷地用給水栓を使用し、別途水抜設備を設けてください。
2. 給水栓の連結管には、地域の実情に応じて、保温材又は電熱ヒーターを巻いてください。

湯ぼっと (RE1 : 別売品)